

2015年6月25日

iLEAPS-Japan 研究集会 2015「大気－陸面におけるエネルギー・水・物質循環研究の現状と将来展望」の開催案内

日本学術会議 iLEAPS 小委員会  
委員長 檜山哲哉

### <主旨>

大気と陸面の境界は、地球システムのエネルギー、水、炭素、および窒素などの循環において重要なインターフェースの一つです。人間活動がもたらす大気中の二酸化炭素濃度の増加や気候変動は、これらの大気－陸面相互作用を攪乱し、地球システムのエネルギー・物質循環に大きな影響を及ぼす可能性があります。

iLEAPS（統合陸域生態系－大気プロセス研究計画）は、大気－陸面相互作用に着目した国際研究計画です。我が国においては、日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会 IGBP・WCRP・DIVERSITAS 合同分科会の下部組織として iLEAPS 小委員会が設けられ、小委員会メンバーを中心に関連研究の推進を図ってきました。第 23 期小委員会は 2015 年 2 月に発足して活動を行っています。

2015 年より大型国際プロジェクトである Future Earth が開始することとなり、iLEAPS の親計画である IGBP（地球圏－生物圏国際共同研究計画）も Future Earth に合流します。Future Earth では自然科学と社会経済科学の融合のみならず、全てのステークホルダーを取り込んだ統合的な研究アプローチが求められています。

以上の情勢変化に応えるために、iLEAPS に関連するこれまでの国内研究を総括し、iLEAPS の国内活動（以下、iLEAPS-Japan）および iLEAPS-Japan の Future Earth への貢献など、今後の活動方針を定める時機が参りました。そこで、大気－陸面相互作用に関心のある研究者に集まっていただき、各自のこれまでの研究成果と将来の研究展望の情報を共有し、iLEAPS-Japan の今後の活動方針を議論することを目的とした研究集会を開催いたします。研究集会は、公開シンポジウム、iLEAPS 小委員会メンバーによるワークショップおよび同小委員会より構成されます。

### <プログラム（案）>

日時： 2015 年 10 月 2 日（金）午後～10 月 3 日（土）午前  
場所： 名古屋大学 研究所共同館 617 号室（予定）

10 月 2 日（金）

シンポジウム（公開）

13:00-13:10 開会挨拶・主旨説明

13:10-17:00 話題提供（各題質疑込み 20-30 分、話者数により調整、休憩込み）

17:00-17:30 総括・閉会挨拶

18:00-20:00 懇親会（学内を予定）

10月3日(土)

ワークショップ(小委員会メンバー、オブザーバー参加可)

09:00-09:50 テーマ1「iLEAPS-Japanの今後の活動」

09:50-10:40 テーマ2「Future Earthへの貢献」

10:40-11:00 休憩

第23期第2回 iLEAPS 小委員会(小委員会メンバー、非公開)

11:00-12:00

### <参加登録およびシンポジウム発表者の募集>

研究集会への参加を希望される方は、以下のフォームによりご登録ください。

参加登録フォーム：<http://goo.gl/forms/6YxK5o731G>

(参加登録の期限：2015年9月18日(金)17時)

また、シンポジウムの話題提供者を募集いたします。大気-陸面相互作用に関する話題であれば研究対象や研究アプローチは問いません。これまでの研究成果を紹介の上で、将来の研究展開の計画や期待を自由に述べてくださると幸いです。皆様からの話題は iLEAPS-Japan の今後の活動方針を検討するために大いに参考となります。そして、この研究集会が参加者間の共同研究を促す良い機会となることに期待しております。ご応募をお待ちしています。

話題提供を希望される方は、上記の登録とは別に、「演題(英語)」と「発表者名(英語)」を添えて、申込期限までに以下の iLEAPS 小委員会幹事2名にお申込みください。また、提出期限までにA4で1枚の「講演要旨(英語)」(フォーマットは別添)をご提出ください。本研究集会の要点を iLEAPS 国際プロジェクトオフィスに報告するため、演題・発表者名・講演要旨は英語でお願いします。当日の講演資料と発表は日本語で結構です。ご不明な点がございましたらご遠慮なくお問い合わせください。

林健太郎(農業環境技術研究所)：[kentaroh@affrc.go.jp](mailto:kentaroh@affrc.go.jp)

中野智子(中央大学)：[nakanot@tamacc.chuo-u.ac.jp](mailto:nakanot@tamacc.chuo-u.ac.jp)

(発表申込の期限：2015年7月31日(金)17時)

(要旨提出の期限：2015年9月18日(金)17時)

### <謝辞>

本研究集会は、「名古屋大学地球水循環研究センター共同研究(研究集会)」の支援を受けて開催するものです(代表者：林健太郎、センター対応教員：檜山哲哉)。

### <参考ウェブサイト>

iLEAPS-Japan：<http://ileaps-japan.org/index.html>

iLEAPS：<http://icgcr.nju.edu.cn/iLEAPS/>

Future Earth：<http://www.futureearth.org/>